

鹿児島県漁海況週報

平成19年7月26日(木)発行(7月19日～7月25日)
第2215報(旧暦:6月6日～6月12日/月齢:4.6～10.6/潮汐:中潮～中潮)



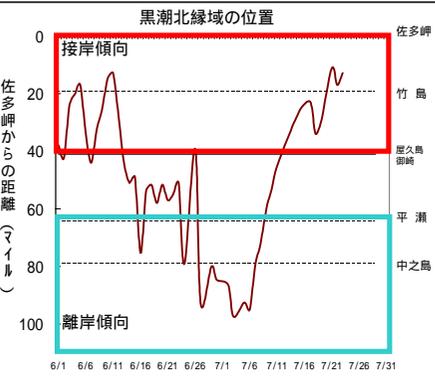
鹿児島県水産技術開発センター
〒891-0315 指宿市岩本字高田上160番10号
TEL:0993-27-9212, FAX:0993-27-9218
HP: http://kagoshima.suigi.jp/

【海況】

黒潮北縁域(薩南～トカラ群島海域)
黒潮北縁域は、前週より北上し7月23日現在、竹島の北6.1マイル付近と接岸している。

黒潮流軸(種子島東)
種子島東の黒潮流軸は、前週より8マイルほど東へ移動し、7月24日現在、41マイル付近にある。

定期船等による表面水温
各海域の表面水温は、前週と比較して全海域で1.2～3.5 昇温した。平年比較では黒潮流域、屋久島御崎で“かなり高め”、甕海峡、竹島で“やや高め”、笠利崎で“やや低め”、鹿児島で“かなり低め”、その他の海域は“平年並み”となった。



定点名	実測値	前週比較	平年比較	評価
黒潮流域	30.0	+2.4	+0.7	かなり高め
鹿児島	25.7	+1.8	-1.6	かなり低め
佐多岬	27.5	+2.4	+0.4	平年並み
竹島	28.8	+3.5	+1.1	やや高め
屋久島御崎	29.8	+2.4	+1.5	かなり高め
中之島	29.1	+3.0	+0.4	平年並み
笠利崎	27.9	+1.2	-0.7	やや低め
与路島	28.5	+2.6	+0.2	平年並み
与論	28.8	+2.5	+0.1	平年並み
甕海峡	28.3	+3.1	+1.0	やや高め
甕島西	27.4	+2.9	-	-

鹿児島 - 那覇定期客船観測は7/23～7/25
串木野 - 甕定期客船観測は7/25
甕島西(浮魚礁)観測は7/25

【漁況】

今週の特徴
志布志湾の小型底曳網によるハエ漁が依然好調。熊毛で一本釣漁が本格化。マルソウダが例年にない高値。

定置網
甕島海域ではシラ(5～6kg)が100～200kg/日の入網。西薩南部海域では、マルソウダ(400～500g)が0.3～2.3ト/日、シラ(1.5～5.0kg)が150～200kg、イサキ(300g)が200kg/日の入網。鹿児島湾口薩摩半島側ではコマサハ(500g)が1.5ト/日、マアジ豆が0.4～0.5ト/日、ハカツオ(0.4～1.6kg)が0.7～0.8ト/日の入網。鹿児島湾口大隅半島側ではマルソウダ(600～800g)が0.8～1.0ト/日の入網。大隅半島東部海域では、週計で43統がカクチイワシ、マアジ豆、タチウオ主体に61トの入網。志布志湾南部海域では、大型定置が週計で、マアジ小、タチウオ主体に15.4トの入網。熊毛海域ではキダ(5～7kg)が150～200kgの入網。

ごち網
西薩海域北部では、マダイ(0.3～3.0kg)を100～170kg/隻・日と好調。西薩南部海域はマダイ(600～700g)をチダイ(200～250g)混じりで20～50kg/隻・日の漁。

(まき網、棒受網、カツオ竿釣の漁況は下記の表に記載しています。)

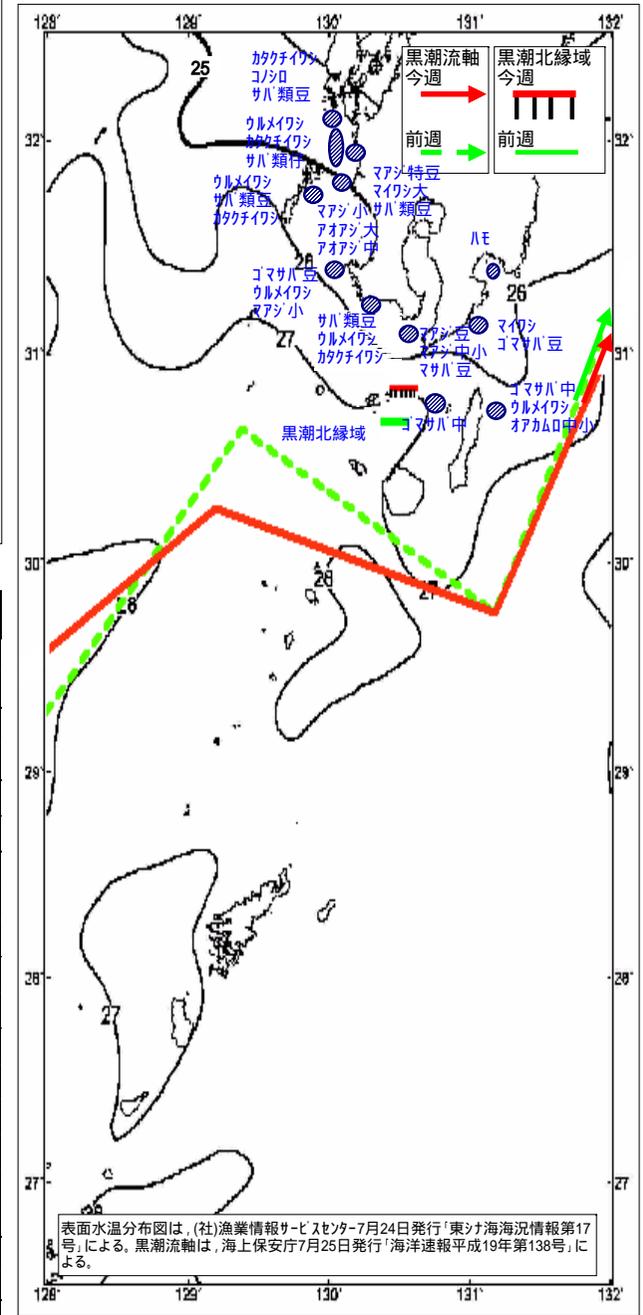
漁業種類	漁港	隻数	漁獲量(ト)	漁場	魚種組成(%)	1日1統	評価	前年同期(第2165報)			
								前週	前年同期	前週	前年同期
旋網	阿久根	大	3	23	甕東 枕崎 マアジ大29 ウルメイワシ23 サハ類豆21	7.7		6	78	3	21
		中	36	334	甕東 長島 枕崎 野間池沖 サハ類豆32 ウルメイワシ28 カクチイワシ20	9.3		22	223	25	107
	枕崎	大	7	293	屋久島南 野間池沖 オカム070 ウルメイワシ12 コマサハ豆9	41.8		1	73	5	182
		中	22	392	種子島東 馬毛 野間池沖 内之浦沖 コマサハ中72 ウルメイワシ8 コマサハ豆7	17.8		7	155	14	178
	内之浦	中	1	3	ハビキ66 カンパチ25 ソウダカツオ8	3.1	低調	0	-	0	-
	山川	中	0	-	-	-		0	-	0	-
	計	大	10	316	-	31.6		7	151	8	202
	中	59	729	-	12.4		29	377	39	285	
	東海旋網	阿久根	0	-	-	-		0	-	0	-
		枕崎	0	-	-	-		0	-	0	-
棒受網	阿久根	151	219	阿久根 長島	ウルメイワシ58 カクチイワシ29 サハ類仔6	1.4		120	121	119	145
	内之浦	30	32	-	ウルメイワシ68 マアジ21 カクチイワシ5	1.1		12	15	32	70
定置網	内之浦	43	61	-	カクチイワシ24 マアジ豆19 タチウオ15	1.4		25	38	41	48
刺網	阿久根	114	19	甕	キビナコ100	0.2		71	11	72	7
カツオ竿釣	枕崎	大	0	-	-	-		0	-	0	-
		小	0	-	-	-		0	-	2	16
	海旋	1	398	-	カツオ小53 カツオ中34 キダ10	398.0		0	-	1	173
	海外旋網	中	2	3	-	カツオ小66 ツムブリ16 ソウダカツオ7	2.0		0	-	16
瀨戸内	小	0	-	-	-	-		0	-	0	-

キビナコ刺網

甕島海域では、1～30箱/隻・日、西薩南部海域では5～10箱/隻・日、鹿児島湾口大隅半島側では3～10箱/隻・日の漁。

一本釣・その他

甕島海域では一本釣でスジアラ等ハダ類(2～3kg)を活魚で10～30kg/隻・日、イカ釣でケンサキイカ(150g)を30kg/隻・日の漁。西薩海域ではクサビでサバコ・小を80～200kg/隻・日の漁。西薩南部海域では、刺網でシロギス(80～90g)を5～20kg/隻の漁。大隅半島南部海域では、一本釣でフエダイ(1～2kg)を活魚で50～60尾、コマサハ(600～700g)を30尾/隻・日の漁。大隅東部では、小型底曳網でハエ(1kg)を70～80kg/隻・日、アカビ・トラビを20kg/隻・日、イホタイ(150～200g)を10kgの漁。熊毛海域では、一本釣でコマサハ(600g)を40～100尾/隻・日、マダイ(5kg)を25尾/隻・日、カンパチ(5～20kg)を3～30尾/隻・日、アオイ(900g)をウメイロ(600～700g)混じりで50～60kg/隻・日、ハマダイ(2～3kg)を50～60kg/隻・日、キダイ(200～600g)を20～30kg/隻・日の漁。



表面水温分布図は、(社)漁業情報サービスセンター7月24日発行「東シナ海漁況情報第17号」による。黒潮流軸は、海上保安庁7月25日発行「海洋速報平成19年第138号」による。